

## 貸借対照表

2014年12月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	増減比
<b>I. 資産の部</b>				
<b>1. 流動資産</b>				
現金及び預金	1,368,011,279	1,090,009,036	278,002,243	25.5%
未収入金 (注1)	129,299,818	90,716,853	38,582,965	42.5%
前払費用	8,253,109	5,522,829	2,730,280	49.4%
立替金 (注2)	405,507,275	145,833,797	259,673,478	178.1%
その他流動資産	16,964,652	15,916,679	1,047,973	6.6%
<b>流動資産合計</b>	<b>1,928,036,133</b>	<b>1,347,999,194</b>	<b>580,036,939</b>	<b>43.0%</b>
<b>2. 固定資産</b>				
<b>1) 特定資産</b>				
緊急災害援助積立資金 (注3)	<b>204,166,313</b>	<b>155,624,947</b>	<b>48,541,366</b>	<b>31.2%</b>
<b>2) その他固定資産</b>				
建物附属設備	10,414,391	4,199,772	6,214,619	148.0%
事務用什器・備品	19,978,690	6,551,779	13,426,911	204.9%
ソフトウェア	2,915,412	7,759,896	△ 4,844,484	△ 62.4%
リース資産	2,227,660	3,564,256	△ 1,336,596	△ 37.5%
長期差入保証金等	32,445,634	30,447,970	1,997,664	6.6%
<b>固定資産合計</b>	<b>272,148,100</b>	<b>208,148,620</b>	<b>63,999,480</b>	<b>30.7%</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,200,184,233</b>	<b>1,556,147,814</b>	<b>644,036,419</b>	<b>41.4%</b>
<b>II. 負債の部</b>				
<b>1. 流動負債</b>				
未払金 (注4)	1,269,145,143	664,556,388	604,588,755	91.0%
預り金	1,030,800	96,936,091	△ 95,905,291	△ 98.9%
短期リース債務	1,352,672	1,303,220	49,452	3.8%
<b>流動負債合計</b>	<b>1,271,528,615</b>	<b>762,795,699</b>	<b>508,732,916</b>	<b>66.7%</b>
<b>2. 固定負債</b>				
長期リース債務	930,201	2,282,873	△ 1,352,672	△ 59.3%
退職給付引当金	18,895,600	15,434,200	3,461,400	22.4%
<b>固定負債合計</b>	<b>19,825,801</b>	<b>17,717,073</b>	<b>2,108,728</b>	<b>11.9%</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,291,354,416</b>	<b>780,512,772</b>	<b>510,841,644</b>	<b>65.4%</b>
<b>III. 正味財産の部</b>				
指定正味財産 (注3)	204,166,313	155,624,947	48,541,366	31.2%
一般正味財産	704,663,504	620,010,095	84,653,409	13.7%
<b>正味財産合計</b>	<b>908,829,817</b>	<b>775,635,042</b>	<b>133,194,775</b>	<b>17.2%</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>2,200,184,233</b>	<b>1,556,147,814</b>	<b>644,036,419</b>	<b>41.4%</b>

(注1) 外部の委託業者により支援者からの回収が済んでいる寄付金(支援者口座からの引落しは、期末日までに完了)のうち、当年度末日現在、同委託業者から未入金のもの。

(注2) MSFフランス、MSFスイス等のオペレーション事務局に対して、国内で立替えた海外派遣スタッフに関する経費等である。

(注3) 前年度の残高は、前年度に受領したフィリピン台風災害向けの指定寄付金のうち、当年度の援助活動用として繰り越した資金である。また、当年度の残高は、当年度に受領したエボラ出血熱に対する緊急援助活動向けの指定寄付金のうち、翌年度の活動用として繰り越した資金である。

(注4) MSFベルギー、MSFフランス、MSFスペインおよびMSFスイスの各事務局に対する、プログラム支援金に関するものは合計1,095,560,166円。

正味財産増減計算書

自 2014年1月1日 至 2014年12月31日

(単位:円)

科 目	当年度		前年度		増 減	比率
	金 額	構成比	金 額	構成比		
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>						
経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 寄付収入	7,035,245,125	100.0%	5,837,065,931	100.0%	1,198,179,194	20.5%
一般個人寄付 (注1)	6,330,920,643	90.0%	5,275,858,926	90.4%	1,055,061,717	20.0%
一般法人寄付 (注1)	598,198,636	8.5%	463,048,578	7.9%	135,150,058	29.2%
その他団体寄付 (注1)	106,125,846	1.5%	98,158,427	1.7%	7,967,419	8.1%
② その他のグラント収入 (注2)	16,730,029		9,710,875		7,019,154	72.3%
③ その他の収入	2,771,853		1,658,738		1,113,115	67.1%
講演会による収入	1,708,125		1,052,762		655,363	62.3%
アソシエーション会費収入	474,000		414,000		60,000	14.5%
利息収入	209,370		151,988		57,382	37.8%
その他	380,358		39,988		340,370	851.2%
<b>経常収益 合計</b>	<b>7,054,747,007</b>		<b>5,848,435,544</b>		<b>1,206,311,463</b>	<b>20.6%</b>
(2) 経常費用						
ソーシャル・ミッション (①+②+③+④)	5,217,598,104	74.9%	4,178,299,893	71.5%	1,039,298,211	24.9%
① 援助活動費	4,873,932,445	69.9%	3,794,869,381	65.0%	1,079,063,064	28.4%
人道援助プログラム支援金 (注3)	4,844,221,143		3,751,794,507		1,092,426,636	29.1%
DNDiへの支援金等 (注4)	29,711,302		43,074,874		△ 13,363,572	△31.0%
② 海外派遣スタッフ募集・派遣業務	54,286,121	0.8%	59,689,868	1.0%	△ 5,403,747	△9.1%
人件費	34,178,948		38,462,963		△ 4,284,015	△11.1%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	20,107,173		21,226,905		△ 1,119,732	△5.3%
③ アドボカシー活動費	58,429,973	0.8%	63,640,432	1.1%	△ 5,210,459	△8.2%
人件費等	33,501,771		41,363,548		△ 7,861,777	△19.0%
必須医薬品キャンペーン支援金	24,928,202		22,276,884		2,651,318	11.9%
④ 広報活動費	230,949,565	3.3%	260,100,212	4.5%	△ 29,150,647	△11.2%
人件費	76,499,861		75,926,052		573,809	0.8%
印刷費	43,865,045		61,149,571		△ 17,284,526	△28.3%
ウェブサイト管理費	26,906,147		22,959,224		3,946,923	17.2%
ニュースレター等費用	49,235,778		66,582,319		△ 17,346,541	△26.1%
業務手数料等	8,576,242		6,028,213		2,548,029	42.3%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	25,866,492		27,454,833		△ 1,588,341	△5.8%
募金活動費	1,338,364,817	19.2%	1,362,002,649	23.3%	△ 23,637,832	△1.7%
人件費	104,445,577		82,373,101		22,072,476	26.8%
ダイレクトメール、ニュースレター等費用	900,709,402		1,023,062,867		△ 122,353,465	△12.0%
業務手数料等	203,863,100		162,818,355		41,044,745	25.2%
通信及び搬送費	63,333,016		51,977,388		11,355,628	21.8%
印刷費	22,695,140		15,779,878		6,915,262	43.8%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	43,318,582		25,991,060		17,327,522	66.7%
マネジメント及び一般管理費	414,130,677	5.9%	301,202,707	5.2%	112,927,970	37.5%
人件費	97,609,217		103,875,383		△ 6,266,166	△6.0%
MSF国際事務局経費	71,790,172		68,980,166		2,810,006	4.1%
アソシエーション関連経費 (人件費以外)	11,741,321		10,329,573		1,411,748	13.7%
MSF韓国事務所活動支援金	200,695,768		69,458,951		131,236,817	188.9%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	32,294,199		48,558,634		△ 16,264,435	△33.5%
<b>経常費用 合計</b>	<b>6,970,093,598</b>	<b>100.0%</b>	<b>5,841,505,249</b>	<b>100.0%</b>	<b>1,128,588,349</b>	<b>19.3%</b>
一般正味財産当期増減額	84,653,409		6,930,295		77,723,114	1,121.5%
一般正味財産期首残高	620,010,095		613,079,800		6,930,295	1.1%
一般正味財産期末残高	704,663,504		620,010,095		84,653,409	13.7%
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>						
1. 使途指定寄付金受入額 (注5)	1,242,008,724		369,609,302		872,399,422	236.0%
2. 一般正味財産への振替額	1,193,467,358		213,984,355		979,483,003	457.7%
指定正味財産当期増減額	48,541,366		155,624,947		△ 107,083,581	△68.8%
指定正味財産期首残高	155,624,947		-		155,624,947	100.0%
指定正味財産期末残高	204,166,313		155,624,947		48,541,366	31.2%
<b>III. 次期繰越正味財産期末残高</b>	<b>908,829,817</b>		<b>775,635,042</b>		<b>133,194,775</b>	<b>17.2%</b>

(注1) 指定正味財産増減の部 (以下(注5) からの振替え、および現物寄付 (計10,369,568 円) を含む。

(注2) MSF 韓国からのグラント等である。財務諸表への注記 15.その他 参照。

(注3) 当年度において、MSFフランス、MSFスペイン、MSFスイスおよびMSFベルギーがそれぞれ運営する、人道援助プログラム (シエラレオネ、ケニア、南スーダンおよびシリアほか全26カ国) に配分した。

(注4) DNDi (非営利団体、「顧みられない病気のための新薬イニシアティブ」)

(注5) 使途指定寄付金 (エボラ出血熱ほか) は、MSFフランス、MSFベルギー及びMSFスペインを経由して、それぞれのプログラムに配分した。なお、当期に受領した、「エボラ出血熱」向けの指定寄付金のうち 204,166,313円は、2015年度の活動資金として繰延べた。貸借対照表、資産の部、2.固定資産、1) 特定資産を参照。

キャッシュ・フロー計算書

自 2014年1月1日 至 2014年12月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I. 人道援助活動によるキャッシュ・フロー</b>			
<b>1.民間からの支援金等による収入</b>			
(1) 寄付金収入	6,985,455,091	5,802,823,743	1,182,631,348
① 一般個人からの寄付収入	6,281,130,609	5,241,616,738	1,039,513,871
② 一般法人からの寄付収入	598,198,636	463,048,578	135,150,058
③ その他団体からの寄付収入	106,125,846	98,158,427	7,967,419
(2) その他のグラント(MSF韓国ほか)	16,730,029	56,971,841	△ 40,241,812
(3) その他の収入	2,391,494	1,658,738	732,756
支援金等によるキャッシュ・フロー ①	7,004,576,614	5,861,454,322	1,143,122,292
<b>2.内外での人道援助活動による支出</b>			
(1) ソーシャル・ミッション支出			
(1)-a) 人道援助活動のための支出	△ 4,428,408,092	△ 3,609,315,945	△ 819,092,147
① 人道援助プログラム支援金	△ 4,318,859,935	△ 3,516,628,961	△ 802,230,974
② 海外派遣スタッフ募集・派遣業務	△ 52,066,368	△ 54,748,014	2,681,646
③ アドボカシー活動費	△ 57,481,789	△ 37,938,970	△ 19,542,819
(1)-b) 広報・証言活動に係る支出	△ 247,609,977	△ 259,695,269	12,085,292
ソーシャル・ミッションによるキャッシュ・フロー ②	△ 4,676,018,069	△ 3,869,011,214	△ 807,006,855
(2) 募金調達活動に係る支出 ③	△ 1,308,023,947	△ 1,392,999,223	84,975,276
(3) マネジメント及び管理費 ④	△ 390,385,098	△ 297,099,333	△ 93,285,765
(4) 人道援助活動のキャッシュ・フローを導出する為の調整 ⑤	△ 321,639,101	45,064,216	△ 366,703,317
その他資産・負債の増減による調整	△ 321,639,101	45,064,216	△ 366,703,317
人道援助活動によるキャッシュ・フロー合計 ⑥=(②+③+④+⑤)	△ 6,696,066,215	△ 5,514,045,554	△ 1,182,020,661
人道援助活動によるネット・キャッシュ・フロー ⑦=(①+⑥)	308,510,399	347,408,768	△ 38,898,369
<b>II. 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
(1) 差入保証金の返還による収入	696,000	1,019,000	△ 323,000
(2) 差入保証金の支出	△ 826,000	△ 1,447,000	621,000
(3) 固定資産等の取得支出	△ 27,587,630	△ 4,299,540	△ 23,288,090
(4) その他の支出	△ 1,867,664	-	△ 1,867,664
投資活動によるキャッシュ・フロー ⑧	△ 29,585,294	△ 4,727,540	△ 24,857,754
<b>III. 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
リース債務支出	△ 1,303,220	△ 423,749	△ 879,471
財務活動によるキャッシュ・フロー ⑨	△ 1,303,220	△ 423,749	△ 879,471
<b>IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額</b> ⑩	380,358	32,742	347,616
<b>V. 現金及び現金同等物の増減額</b> ⑪=(⑦+⑧+⑨+⑩)	278,002,243	342,290,221	△ 64,287,978
<b>VI. 現金及び現金同等物の期首残高</b> ⑫	1,090,009,036	747,718,815	342,290,221
<b>VII. 現金及び現金同等物の期末残高</b> ⑬=(⑪+⑫)	1,368,011,279	1,090,009,036	278,002,243

注) 1. 資金の範囲: 資金の範囲には現金及び現金同等物を含めている。  
 2. 重要な非資金取引: 特記事項はない。

財産目録

2014年 12月31日 現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I. 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
<b>現金及び預金</b>	<b>1,368,011,279</b>	<b>1,090,009,036</b>	<b>278,002,243</b>
手許現金	2,121,342	2,533,168	△ 411,826
普通預金 (株三菱東京UFJ銀行)	597,534,504	289,587,327	307,947,177
(株三井住友銀行 他)	142,880,349	176,979,958	△ 34,099,609
振替貯金 (株ゆうちょ銀行)	525,475,084	520,908,583	4,566,501
定期預金	100,000,000	100,000,000	-
<b>未収入金 (注1)</b>	<b>129,299,818</b>	<b>90,716,853</b>	<b>38,582,965</b>
<b>前払費用</b>	<b>8,253,109</b>	<b>5,522,829</b>	<b>2,730,280</b>
<b>立替金</b>	<b>405,507,275</b>	<b>145,833,797</b>	<b>259,673,478</b>
MSF フランス (パリデスク経費)	153,412,050	15,348,256	138,063,794
MSF スイス (MSF韓国活動支援金)	184,106,167	104,120,423	79,985,744
MSFオペレーション5事務局 (海外派遣者経費)等	67,989,058	26,365,118	41,623,940
<b>その他流動資産</b>	<b>16,964,652</b>	<b>15,916,679</b>	<b>1,047,973</b>
金地金	14,654,496	14,780,496	△ 126,000
貯蔵品	485,487	93,282	392,205
その他未収入金	1,807,173	987,168	820,005
仮払金	17,496	55,733	△ 38,237
<b>流動資産合計</b>	<b>1,928,036,133</b>	<b>1,347,999,194</b>	<b>580,036,939</b>
<b>2. 固定資産</b>			
1)特定資産			
緊急災害援助積立資金 (注2)	<b>204,166,313</b>	<b>155,624,947</b>	<b>48,541,366</b>
2)その他固定資産			
<b>建物附属設備</b>	<b>10,414,391</b>	<b>4,199,772</b>	<b>6,214,619</b>
事務所内装工事 (空調・電気・LAN回線)	10,414,391	4,199,772	6,214,619
<b>事務用什器・備品</b>	<b>19,978,690</b>	<b>6,551,779</b>	<b>13,426,911</b>
什器	6,355,739	1,243,038	5,112,701
器具備品	12,850,657	5,045,817	7,804,840
ビデオ機器	772,294	262,924	509,370
<b>ソフトウェア</b>	<b>2,915,412</b>	<b>7,759,896</b>	<b>△ 4,844,484</b>
<b>リース資産</b>	<b>2,227,660</b>	<b>3,564,256</b>	<b>△ 1,336,596</b>
<b>長期差入保証金等</b>	<b>32,445,634</b>	<b>30,447,970</b>	<b>1,997,664</b>
事務所等の敷金	30,577,970	30,447,970	130,000
従業員貸付金	1,867,664	-	1,867,664
<b>固定資産合計</b>	<b>272,148,100</b>	<b>208,148,620</b>	<b>63,999,480</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,200,184,233</b>	<b>1,556,147,814</b>	<b>644,036,419</b>
<b>II. 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
<b>未払金(人道援助プログラム支援金等)</b>	<b>1,138,756,686</b>	<b>546,546,030</b>	<b>592,210,656</b>
MSFフランス (コンゴ民主共和国、ヨルダン他)	376,028,685	377,851,125	△ 1,822,440
MSFスペイン (スーダン、シリア他)	144,209,029	80,000,000	64,209,029
MSFスイス (ケニア、スワジランド他)	185,250,938	87,260,966	97,989,972
MSFベルギー(シエラレオネ/エボラ出血熱)	390,071,514	-	390,071,514
MSF韓国 (活動支援金)	42,484,000	-	42,484,000
その他	712,520	1,433,939	△ 721,419
<b>未払金(国内事業経費・その他)</b>	<b>130,388,457</b>	<b>118,010,358</b>	<b>12,378,099</b>
DMキャンペーン関連費用	44,153,134	36,222,723	7,930,411
その他の費用	86,235,323	81,787,635	4,447,688
<b>預り金</b>	<b>1,030,800</b>	<b>96,936,091</b>	<b>△ 95,905,291</b>
<b>短期リース債務</b>	<b>1,352,672</b>	<b>1,303,220</b>	<b>49,452</b>
<b>流動負債合計</b>	<b>1,271,528,615</b>	<b>762,795,699</b>	<b>508,732,916</b>
<b>2.固定負債</b>			
<b>長期リース債務</b>	<b>930,201</b>	<b>2,282,873</b>	<b>△ 1,352,672</b>
<b>退職給付引当金</b>	<b>18,895,600</b>	<b>15,434,200</b>	<b>3,461,400</b>
<b>固定負債合計</b>	<b>19,825,801</b>	<b>17,717,073</b>	<b>2,108,728</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,291,354,416</b>	<b>780,512,772</b>	<b>510,841,644</b>
<b>III. 正味財産の部</b>			
<b>指定正味財産</b>	<b>204,166,313</b>	<b>155,624,947</b>	<b>48,541,366</b>
<b>一般正味財産</b>	<b>704,663,504</b>	<b>620,010,095</b>	<b>84,653,409</b>
<b>正味財産合計</b>	<b>908,829,817</b>	<b>775,635,042</b>	<b>133,194,775</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>2,200,184,233</b>	<b>1,556,147,814</b>	<b>644,036,419</b>

(注1) 外部の委託業者により支援者からの回収が済んでいる寄付金(支援者口座からの引落しは、期末日までに完了)のうち、当年度末日現在、同委託業者から未入金のもの。

(注2) 前年度の残高は、前年度に受領したフィリピン台風災害向けの指定寄付金のうち、当年度の援助活動用として繰り越した資金である。また、当年度の残高は、当年度に受領したエボラ出血熱に対する緊急援助活動向けの指定寄付金のうち、翌年度の活動用として繰り越した資金である。

# 財務諸表への注記

## 1. 財務諸表の作成基準

国境なき医師団日本 (Médecins Sans Frontières Japon、以下"MSF日本")の財務諸表は、日本において一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準(平成16年10月14日改正)に基づいて作成されている。同基準は国際財務報告基準(International Financial Reporting Standards)が求める適用要件や開示上の要件とは、幾つかの点で相違している。なお、活動費用の各事業活動別の分類および会計処理の表示については、Médecins Sans Frontières(以下"MSF")の各事務局の間で共通して適用される「MSF International Accounting Standards」に準拠している。

## 2. 重要な会計方針

### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産  
定額法によっている。(耐用年数は建物附属設備及び什器は3-5年、器具備品及びビデオ機器は3年)
- ② ソフトウェア  
定額法によっている。(耐用年数は3年)
- ③ リース資産  
ITに係るソフトウェア並びに据え付け工事一式であり、3年にわたり定額法により減価償却している。

### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金： 職員に対する退職金の支給に備える為、退職金規定に基づく期末要支給額を計上している。

### (3) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引は、「リース取引に係る会計基準」に準拠し、売買処理により、リース資産及びリース債務(短期及び長期リース債務)を計上する会計処理を行っている。

### (4) 収益の認識

寄付収入は原則として、現金主義に基づき認識している。ただし、回収代行委託分に係る一部の未収寄付金については、支援者の口座からの引き落としが当事業年度内に完了し、かつ委託業者からの計算書により回収額およびMSF日本への入金時期が確定しているものについては、当期の収益として認識している。

現物寄付の扱い

MSF日本は金銭以外にも、現物寄付として、ICT機器、ソフトウェア、切手等、およびプロボノによる役務提供の支援を受けている。これらの現物寄付は、取得時に合理的に価額を見積り、「寄付収入」として認識している。マイルージ寄付については、航空券への振替え時点で、収益と費用を同時計上している。なお、プロボノによる役務提供のうち、合理的な金額の見積りが困難なものについては、簿外処理をしている。

### (5) 経常費用について

費用については、以下の主要な事業活動に区分して表示している。なお、各事業活動に共通の間接経費については、年間実労働時間に基づいて算出した、各事業活動別の総職員数で按分し、それぞれ以下の事業活動に配分している。

#### (5)-1) ソーシャル・ミッション

##### ① 人道援助活動費

パートナーシップ協定を結ぶオペレーション事務局である、MSFフランス、MSFスペイン、MSFスイスおよびMSFベルギーが世界各国・地域で運営する、人道援助プログラムに対し支援金を供与している。

##### ② 海外派遣スタッフ募集・派遣業務

MSF日本は5つのオペレーション事務局の人材ニーズに応じ、フィールドにて人道援助プログラムに従事するスタッフの採用手続き海外派遣説明会等を実施するとともに、ビザ取得等の渡航準備、および各種の渡航前国内トレーニングを実施した後に海外現地に派遣している。

##### ③ アドボカシー活動費

MSFの各事務局と連携し、各国政府、国際機関、製薬会社等に対し、働きかけを行っている。

#### 必須医薬品キャンペーン (Campaign for Access to Essential Medicines) への資金援助

MSFは、1999年のノーベル平和賞受賞をきっかけに全世界規模で本キャンペーンを立ち上げた。各国政府、製薬会社等に対し、患者による医療へのアクセスへの妨げとなる既得権益に対し警鐘を鳴え、延命医療・ワクチンの開発、促進等、また薬価・検査費用の引き下げの提唱をおこなっている。MSF日本は、他の事務局と共に応分の資金援助をしている。

##### ④ 広報活動費

MSF日本は、主要なミッションの一つとして、世界各地でのMSFによる人道的医療援助活動の現場の最新情報について、出版物、ウェブサイト、展示会ならびに各メディアを通して、既存の支援者及び一般社会等に対して、周知活動を行っている。

#### (5)-2) 募金活動費

MSF日本は、援助活動に充てる十分な資金を確保するため、新規の支援者を募ることを目的とした、夏冬のダイレクトメールおよび既存の支援者向けのニュースレター等、による募金キャンペーンを行っている。

#### (5)-3) マネジメント及び一般管理費

マネジメント、および人事・財務・総務・ICT等の管理部門の間接経費、およびMSFインターナショナル事務局の経費負担分などである。同事務局は、ネットワークで結ばれたMSF全事務局およびその他の関連組織の間の調整業務を担う組織で、その運営費については、MSFの全事務局が応分の負担をしている。

### (6) 消費税等の会計処理 税込方式によっている。

## 3. 為替変動リスクへのヘッジ

MSF日本は、人道援助プログラム支援金の送金に際し、外国為替の変動による外貨換算額への影響を緩和する為に適宜先物為替取引を活用している。なお、投機目的では使用しない。

#### 4. 表示方法の変更

(正味財産増減計算書)

前年度において①人道援助活動費のうち、「その他(家賃、旅費交通費、減価償却費等)」および「人件費」として表示していた経常費用は、活動の実態をより適切に表示するため、当年度より、②海外派遣スタッフ募集・派遣業務の「人件費」、「その他(家賃、旅費交通費、減価償却費等)」および ③アドボカシー活動費の「人件費等」として表示している。また、金額的重要性が乏しくなったため、前年度において、(2)経常費用の中の、②広報活動費の一つとして表示していた「広告宣伝費等」は、当年度より、④広報活動費の「その他(家賃、旅費交通費、減価償却費等)」に含め、前年度において募金活動費の一つとして表示していた「広告宣伝費」は、当年度より「ダイレクトメール、ニューズレター等費用」に含めて表示している。これらの表示方法の変更を反映させるため、前年度の財務諸表の組替えを行っている。

#### 5. 基本財産及び特定資産の増減額及びその内訳

前年度に指定正味財産として受け入れた資産のうち、特定資産として固定資産の部に区分掲記していた、フィリピン向けの災害援助活動資金は、当年度に同国での援助活動に配分した。また、当年度に指定正味財産として受け入れた資産のうち、「エボラ出血熱」の蔓延に対する緊急医療援助活動に係る資金の一部を、特定資産として固定資産の部に区分掲記している。同資金は翌年度において、「エボラ出血熱」緊急援助プログラムに配分する。

#### 6. 担保に供している資産

該当事項はない。

#### 7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建 物 附 属 設 備	28,394,742	17,980,351	10,414,391
事 務 用 什 器 ・ 備 品	55,559,586	35,580,896	19,978,690
什 器 具 備 品	13,634,603	7,278,864	6,355,739
ビ デ オ 機 器	38,479,578	25,628,921	12,850,657
ソ フ ト ウ ェ ア	3,445,405	2,673,111	772,294
小 計	49,821,653	46,906,241	2,915,412
リース資産(ドナー情報管理システム等)	133,775,981	100,467,488	33,308,493
総 計	63,392,091	61,164,431	2,227,660
	197,168,072	161,631,919	35,536,153

#### 8. 未払金の当年度末残高

未払金の主要なものは、以下のとおりである。

(単位:円)

相手先	金 額	相手先	金 額	合 計
MSFベルギー	390,071,514	MSFスペイン	144,209,029	
MSFフランス	376,028,685	MSF韓国	42,484,000	
MSFスイス	185,250,938	その他	131,100,977	1,269,145,143

#### 9. 退職給付引当金

##### (1) 採用している退職給付制度の概要

内部規定に基づき、退職一時金制度を設けている。

##### (2) 退職給付債務及びその内訳

退職給付債務 18,895,600 円、退職給付引当金 18,895,600 円

##### (3) 退職給付費用 6,654,400 円

#### 10. 保証債務等の偶発債務

該当事項はない。

#### 11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当事項はない。

#### 12. 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

#### 13. 重要な後発事象

該当事項はない。

#### 14. 当年度の人道援助プログラム支援金の配分内訳

下記の配分はMSFの資金配分協定 (Resource Sharing Agreement および「エボラ出血熱」に係るEmergency Funding Mechanism) に基づく。

(単位:円)

支援金の配分先 / 金額	個人からの寄付 (注)	法人等からの寄付	MSF 韓国からの гранツ	合 計
	4,341,221,280	482,357,919	16,730,029	4,840,309,228
MSFフランス	2,814,325,817	312,702,868	-	3,127,028,685
MSFスペイン	837,188,126	93,020,903	-	930,209,029
MSFスイス	353,700,000	39,300,000	-	393,000,000
MSFベルギー	336,007,337	37,334,148	16,730,029	390,071,514
MSF国際事務局 (イノベーション・ファンドとして)				3,911,915
			人道援助プログラム支援金 合計	4,844,221,143

注) 1. 「個人からの寄付」、「法人等からの寄付」の区分は、按分計算による。

2. 上記の表以外に、MSF韓国からの預かり гранツ185,250,938円を、MSFスイスに転送した。

#### 15. その他

MSF日本はMSF韓国に対し、当年度において活動支援費として、計200,695,768円を拠出した。2014年度の韓国国内での寄付収入は、総額2.6億円(24.3億ウォン)であった。そのうち、計208,023,161円を、MSF日本はMSF韓国から受領し、上記の注.14に記載のとおり、 гранツとして、MSFスイスおよびMSFベルギーに配分し、それぞれが運営する人道援助プログラム(ハイチ、ニジェールおよびシエラレオネ)へ割り当てた。